

PDCAチェックシート

実施年度	平成30年度		担当課名	福祉課
事務事業名	在宅福祉事業(緊急通報体制整備事業)			
【Plan】計画	【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善	
<p>■目的 ひとり暮らしの高齢者等に緊急通報装置を給付することにより、急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図り、その福祉増進に資することを目的とする。</p>	<p>■具体的取組 ○高齢者のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯等(希望者)への緊急通報装置の設置</p> <p>【利用対象者(市内居住者)】 ・概ね65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯 ・昼間ひとりになる寝たきりの高齢者又はこれに準ずる高齢者を抱える世帯</p> <p>○連携強化、情報提供の取り組み ・緊急通報装置整備事業について、出前講座、施設のケアマネジャー及び民生委員へ制度についての周知を行なった。</p> <p>■インプット(投入金額等) 委託料(システム運営経費) 3,965千円 扶助費(新規設置給付分) 196千円</p>	<p>■成果指標の具体的検証結果 (インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>緊急通報装置による通報に対し、迅速な対応処理が行えており、処理率100%が達成できた。 登録件数については、介護施設への入所や転出・死亡等により機器が不用になるため、登録世帯数は減少している。</p> <p>○連携強化、情報提供の取り組みの結果について ・対象者と思われる方に制度の説明等を行い、必要と思われる方は設置した。</p>	<p>■検証結果を受けての具体的対応 高齢者人口の増加により、緊急通報体制の整備は、継続して取り組む必要がある。今後も、関係機関等と連携を強化し、様々な機会に情報提供をすることで設置推進を図っていく。 また、登録者より施設へ通報があった場合は、今まで同様、迅速な対応が図れるように、施設との連携を密にしている。</p>	
<p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※ 【目標値】 ○緊急通報装置通報処理率 100%</p> <p>【達成値(H30実績値)】 ○緊急通報装置通報処理率 100% (処理件数9件/通報件数9件)</p> <p>(参考)緊急通報装置登録世帯数 91世帯</p>	<p>■アウトプット(数量等) 登録世帯数 91世帯 (うち新規登録世帯数 4世帯)</p>			

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。